

ふたばワールド2016 in かつらお

「ふたばワールド」が10月2日、葛尾村村民グラウンドで開催されました。双葉郡8町村の交流イベントで、震災後4回目の開催となります。避難先からも乗り合いバスが運行され、たくさんの住民が集まりました。

快晴の空の下、「しみちゃん応援ステージ」では、千葉県船橋市の非公認キャラ「ふなっしー」が双葉郡の各市町村のキャラクターと一緒にダンスを踊ったほか、瀬川映子さんのライブや元読売巨人軍の宮本和友さんによるストラックアウトなどの多彩なイベントが行われ、会場を盛り上げました。

また、和食の巨匠の野崎洋光プロデュースの大鍋「手まめ汁」が、千人の来場者に無料で振る舞われました。

浪江町は、「ふたば地方なう」のブースで、浪江町の復興の状況についてのパネル展示を行い、うけどんの手作り缶バッジの作成も体験していただきました。ステージでは相馬流山踊りとWonderなみえが踊りを披露し、「復興商店街」では、大堀相馬焼協同組合となみえ焼そばも出店しました。



第10回市町村対抗福島県軟式野球大会

9月10日、あづま野球場において第10回市町村対抗福島県軟式野球大会が開催されました。浪江町の初戦は9月11日小野町との対戦で、惜しくも1回戦敗退となりましたが、選手たちは町代表として熱い戦いを繰り広げ、仲間との絆を深めました。

結果は次のとおりです。

- 1回戦惜敗 浪江町 対 小野町 (0-1)



ありがとうございました

みなさまから役場二本松事務所へ義援金をお届けいただきました。



9月29日、早稲田大学グリークラブ様(義援金)



なみえ復興祭ファイナル2016秋

相馬市大野台第8応急仮設住宅の自治会主催による「なみえ復興祭ファイナル2016秋」が10月1日に開催されました。

当日は天候にも恵まれ、町民の方や相馬市周辺にお住まいの方などが来場し、同仮設集会所前の会場は、たくさんの方々に賑わいました。本間副町長より、浪江町の現状、町の今後についての話の後、ステージではお笑いライブやダンス、アーティストの皆さんによる歌が披露され、大きな拍手につつまれました。

今回も熊本県の大鳥屋さんより柑橘類のご支援をいただき、来場者の皆さんにお配りさせていただきました。屋台では熊本県より名産品の「馬刺し、からしレンコン、いきなり団子」、山形県最上町観光協会では「いも煮汁、玉こんにゃく」を販売、また、なみえ焼そばやから揚げ、ポテト、フローズンアイスなどおいしいものもたくさん販売されました。

これまで4年間、春と秋の計8回にわたり開催されたなみえ復興祭ですが、今回が最後の復興祭となりました。たくさんの方々に楽しんでいただきまして、大盛況のうちに幕を閉じました。ご協力いただきました全ての皆さまに心より感謝申し上げます。



第65回福島県消防協会双葉支部幹部大会

第65回福島県消防協会双葉支部幹部大会が9月25日、川内村で開催され、双葉郡内の消防団幹部団員が一堂に会しました。浪江町消防団は佐々木団長以下27名の幹部団員が参加し、日頃の活動に対する各種表彰を行い、士気の高揚と団結をはかりました。

各種表彰者は以下のとおりです。(敬称略)

【功績章】 田澤義秀、渡部弘綱、佐藤直人、福島政彦、志賀将利

【精勤章】 森岡哲史、立林栄治、渡邊英廣、鈴木淳、柴田徳英、渡部徳之、末永剛次、小峰浩、木幡克則、津野大、高橋利次



がんばれ!

なみえ



皆さまの身の回りにある楽しい話題、いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

復興推進課情報統計係
TEL 0243(62)4731

復興祈念コスモス畑

上野明宣さんと上野和人さんが、復興を祈念して浪江町の花「コスモス」を植えました。約12,000㎡と約9,000㎡の2か所で、大きなコスモス畑です。

(所在地：浪江町大字立野字南広谷地15番地、40番地)

